マタドール<闘牛士>・炎のレクイエム（1986）

MATADOR

メディア 映画
ジャンル ドラマ　サスペンス
製作国 スペイン
色彩 Color
時間 110分
初公開日 1989/02/04
公開情報 ＪＡＶＮ提供／ＪＡＶＮ＝松竹富士

【解説】

スペインの鬼才Ｐ・アルモドバルの日本初公開作品。殺人にエクスタシーを感じる男と女の、極限的官能を描いた作品。現役を引退したかつての闘牛士に、青年は教えを受けていた。彼は男らしさを誇示しようと、一連の未解決の殺人事件の犯人は自分だと嘘をつく。しかし、本当の犯人は、闘牛士時代のスリルから殺人を繰り返していた男だった。また青年を弁護した女弁護士も、セックス中の異様な興奮から男を殺していた……。ホラー映画ばりのあまりに異様な設定で、ストーリーの語り口は重く感じられるが、アルモドバルの独特で毒のある倒錯した映像世界をうかがうことができる。８８年の全米批評家協会賞では「神経衰弱ぎりぎりの女たち」と本作におけるオリジナリティが評価され、アルモドバルは特別賞を受賞した。

【クレジット】

監督	ペドロ・アルモドバル	Pedro Almodovar
製作	アンドレス・ビセンテ・ゴメス	Andres Vicente Gomez
脚本	ペドロ・アルモドバル	Pedro Almodovar
	ヘサス・フェレーロ	
撮影	アンヘル＝ルイス・フェルナンデス	
音楽	ティノ・アソレ	
出演	ナーチョ・マルティネス	
	アサンプタ・セルナ	Assumpta Serna
	アントニオ・バンデラス	Antonio Banderas
	カルメン・マウラ	Carmen Maura
	エヴァ・コーボ	
	フリエタ・セラーノ	Julieta Serrano
	ビビ・アンデルセン	Bibi Andersen

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.